

事業所における自己評価結果 (公表)

公表:令和 6年 1月 29日

事業所名 このこのリーフ葛飾

		チェック項目	はい	どちら も いい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	6	2	0	療育内容によりスペースを確保しています。	
	②	職員の配置数は適切である	6	2	0		継続的に求人をしており、職員確保を目指しております。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	5	3	0	転倒など、物理的障害をへらす努力をしています。	施設内の整理整頓を常に行っています。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	5	3	0	計画、実行、評価、改善にむけ職員の連絡ノートを活用しています。	
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7	1	0	頂いたご意見について改善可能な点は業務改善につなげています。	
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	8	0	0	ホームページ、施設内の掲示、保護者様への便りで公開しています。	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0	7	1	外部評価は実施しておりません。	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	8	0	0	ミーティング時に研修も含め実施しています。	
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	8	0	0	アセスメントは、適宜、保護者様、お子様とのコミュニケーションを図り、支援計画に反映するようにしています。	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4	4	0	標準化されたものを使用しておりませんが、今後、標準化にむけ対応できるようにして参ります。	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っている	7	1	0	職員から定期的にプログラムを提案してもらい、活動計画に盛り込んでいます。	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	8	0	0	特に長期休暇について、スタッフから療育内容を提出してもらい反映しています。	
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	8	0	0	療育時間の長短を考慮し、平日・休日・長期休暇の支援内容を設定しています。	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	7	1	0	お子様のご様子により、活動もそのお子様に合わせ変更する場合があります。	
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の内容や役割分担について確認している	5	3	0	打ち合わせが直接できない場合は、連絡ノートやホワイトボード、メールなどで確認を行っています。	
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	5	3	0	支援終了後に、お子様のご様子等について振り返ります。参加できなかった職員には、内容を連絡ノートで情報共有しています。		
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5	3	0	支援内容を記録し、お子様のご様子はどおだったか検証し、改善につなげています。	
関係機	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	7	1	0	定期的にモニタリングを行い、必要に応じ変更をしています。	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	6	2	0	ガイドラインの基本活動をもとに、組み合わせ療育を行っています。	
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	5	3	0	基本的には、児童発達支援管理責任者が参画しています。	
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	7	1	0	学校との連携を常に図り、情報共有をしています。	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	8	0	0	医ケアのお子様を受け入れはございません。	

		チェック項目	はい	どちら も いい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	公表用 (サービス)
関 や 保 護 者 と の 連 携 関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	⑳	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	3	5	0		就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との情報共有は今後、進めていくことが課題と考えます。	
	㉑	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	0	5	3	移行された事例がありません。		
	㉒	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	6	2	0	自治体の研修などに参加し連携をはかるようにしています。		
	㉓	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	0	2	6	特にありません。		
	㉔	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加している	0	5	3	協議会等への参加はしていません。		
	㉕	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	8	0	0	保護者様とのコミュニケーションは密に図っています。		
	㉖	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	4	4	0	ペアレント・トレーニング等の支援が必要な方には、支援させていただいております。		
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	㉗	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	7	1	0	契約時に書面を読みあげながら説明をさせて頂いています。		
	㉘	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	8	0	0	自発管が保護者様と連絡を密にとり、電話や対面で相談を受けています。		
	㉙	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0	6	2	保護者会は開催していません。	保護者様のご意見では必要性を感じていない方が多いです。	
	㉚	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	8	0	0	クレームを頂いた際は、速やかに対応しております。		
	㉛	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	8	0	0	毎月、このこの便りを作成し、行事等について情報を発信しています。また、保護者様とラインをつなぎお出かけ等のご様子を送らせて頂いております。		
	㉜	個人情報に十分注意している	8	0	0	個人情報の扱いは、全職員、十分配慮するよう徹底しています。		
	㉝	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	8	0	0	連絡帳やメール、送迎時等で情報伝達を速やかに行っています。		
	㉞	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0	2	6	今後の課題と考えます。		
非 常 時 等 の 対 応	㉟	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	8	0	0	ミーティング時に職員へ発信し、周知しております。保護者様には文章にして周知しております。		
	㊱	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	8	0	0	防災訓練等は定期的実施しています。		
	㊲	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	8	0	0	ミーティング時に研修も含め実施しています。		
	㊳	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	8	0	0	保護者様には、契約時に十分説明しております。		
	㊴	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	8	0	0	保護者様には契約時アレルギーの有無について確認しております。		
	㊵	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7	1	0	実際にあったヒヤリハットは報告書に記載し、ミーティング時に共有している。		

チェック項目	はい	どちらか		工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
		も	いいえ		

公表用  
(サービス)

この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。